

参加者募集!

夏休み1日体験講座

要申込：7月21日(水)～電話で受付

植物標本づくり

とき 7月30日(金)～8月1日(日) 13:30～16:00

内容 中池見で採集した植物の標本づくりを体験します。

定員 各日10人



昆虫標本づくり

とき 8月6日(金)～8日(日) 13:30～16:00

内容 中池見で採集した昆虫(主にトンボ)の標本づくりを体験します。

定員 各日10人



顕微鏡で見る中池見

とき 8月20日(金)～22日(日) 13:30～16:00

内容 中池見の動植物やプランクトンを顕微鏡で観察・スケッチします。

定員 各日5人

夏休み自由研究相談室

中池見の自然をテーマにした自由研究の相談に応じます。事前に連絡の上、ご来園ください。

※動植物の採集は、職員の指導のもと行います。

問合せ・申込先

中池見 人と自然のふれあいの里

(敦賀市椋曲79号奥堀切) ☎ 20-1110

▶ 開園時間 9:00～16:30 (入園は16:00まで)

▶ 休園日 月曜日、休日の翌日



のどかな風景が広がる、自然の宝庫「中池見」。鮮やかな緑、さわやかな風、いきいきと暮らす動物たち。街中では出会えない、心を潤す体験があなたを待っています。

出かけよう!夏の 中池見

中池見から お知らせとお願い

来園者によるザリガニ釣りは中止しました

外来生物のアメリカザリガニを防除するため、これまでザリガニ釣りで一般の来園者の方々にご協力をいただけてきました。その結果、繁殖に一定の歯止めをかけることができましたので、ザリガニ釣りは中止しています。今後は、かごわな等を使って主にスタッフが防除活動を続けていきます。

新たな外来生物も見つかっています

ミシシippアカミミガメ(別名ミドリガメ)などの繁殖力の強い外来生物が、中池見でも新たに確認されています。外来生物は、もともとそこにいた生物に大きな影響を与えることがあり、その防除には、大変な労力と時間がかかります。生態系保全のため、生き物の持ち込み、持ち出しはしないでください。

ニホンカモシカが出没しています

中池見近くで、たびたびカモシカの姿が確認されています。ニホンカモシカは、国指定の特別天然記念物です。見かけたときは、脅かしたり、エサを与えたりしないでください。



今年度、園路(木道)の改修工事を予定しています。工事期間中はご迷惑をおかけしますが、ご了承ください。

トンボと中池見

オニヤンマ



シオヤトンボ



中池見では、これまでに70種類のトンボが確認されています。1つのところでこれだけの種類のトンボがいる場所は、国内ではごくわずかです。

トンボは、産卵やヤゴ(幼虫)の成長のために水辺の環境が必要ですが、種類ごとに必要な環境もちがいます。中池見には、たくさんの種類のトンボが暮らすための、さまざまな水環境(田んぼ、溜め池、水路、湧き水など)があります。これらの環境を守るには、人の手による保全作業が不可欠なのです。

オオルリボシヤンマ(産卵)



コシアキトンボ



稲刈り風景



ギンヤンマのヤゴ



ハグロトンボ(羽化)



泥上げ作業

